

市議会だより

やっぱり野洲が好き



No.61

令和2年(2020年)2月

Contents 目次

●臨時会審議結果 .....	P2
●定例会審議結果 .....	P2
●一般質問 .....	P5
●委員会報告 .....	P12
●辞職勧告決議 .....	P15
●次回定例会予定 .....	P16



## 令和元年第5回臨時会提出案件の審議結果

令和元年11月8日開会の第5回臨時会では、議案10件（内専決処分の承認3件、条例の改正1件、人事案件6件）について審議しました。



### ■全員賛成で承認・同意した案件 【市提出議案】

分類	議案番号	件 名	審議結果
専決処分	議第106号	専決処分につき承認を求めることについて (野洲市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例)	承認
	議第108号	専決処分につき承認を求めることについて (令和元年度野洲市一般会計補正予算(第9号))	承認
条例	議第109号	野洲市印鑑条例の一部を改正する条例	可決
人事案件	議第110号	野洲市教育委員会委員の任命につき議会の同意を求めることについて	同意
	議第111号	野洲市公平委員会委員の選任につき議会の同意を求めることについて	同意
	議第112号	野洲市固定資産評価審査委員会委員の選任につき議会の同意を求めることについて	同意
	議第113号	野洲市固定資産評価審査委員会委員の選任につき議会の同意を求めることについて	同意
	議第114号	野洲市固定資産評価審査委員会委員の選任につき議会の同意を求めることについて	同意
	議第115号	野洲市監査委員の選任につき議会の同意を求めることについて	同意

※山崎議員は地方自治法の規定により除斥対象であるため。議第115号の表決に加わりません。

### ■賛否が分かれた案件 【○：賛成 ●：賛成しない】

※議長(橋 俊明 議員)は表決に加わりません。但し、可否同数の場合、議長が裁決します。

#### 【議員提出案件】

(議員名は議席番号順)

分類	番号	件 名	審議結果	東郷亮彦	山崎	長谷川	橋	坂口	岩井	津村	矢野	田中	稲垣	山本	鈴木	工藤	野並	東郷正明	北村	荒川	立入
専決処分	議第107号	専決処分につき承認を求めることについて(令和元年度野洲市一般会計補正予算(第8号))	承認	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	●	●

## 令和元年第6回定例会提出案件の審議結果

令和元年11月28日開会の第6回定例会では、議案34件(一般会計補正予算2件、特別会計補正予算5件、事業会計補正予算3件、条例の制定・改廃12件、その他11件、決議1件)、意見書4件について審議しました

### ■全員賛成で承認・可決した案件 【市提出議案】

分類	議案番号	件 名	審議結果
補正予算	議第116号	令和元年度野洲市一般会計補正予算(第10号)	可決
	議第117号	令和元年度野洲市国民健康保険事業特別会計補正予算(第2号)	可決
	議第118号	令和元年度野洲市後期高齢者医療特別会計補正予算(第2号)	可決
	議第119号	令和元年度野洲市介護保険事業特別会計補正予算(第3号)	可決
	議第120号	令和元年度野洲市墓地公園事業特別会計補正予算(第2号)	可決
	議第121号	令和元年度野洲市工業団地等整備事業特別会計補正予算(第2号)	可決
	議第122号	令和元年度野洲市水道事業会計補正予算(第2号)	可決
	議第123号	令和元年度野洲市下水道事業会計補正予算(第1号)	可決

分類	議案番号	件名	審議結果
条例	議第125号	野洲市みどりの基本条例	可決
	議第126号	「西河原字上ダイ地区」地区計画の区域内における建築物の制限に関する条例	可決
	議第128号	野洲市職員の給与に関する条例の一部を改正する条例	可決
	議第129号	野洲市災害弔慰金の支給等に関する条例の一部を改正する条例	可決
	議第130号	野洲市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例	可決
	議第132号	野洲市墓地公園条例の一部を改正する条例	可決
	議第133号	野洲市地域ふれあい公園条例の一部を改正する条例	可決
	議第134号	野洲市水道事業給水条例の一部を改正する条例	可決
	議第135号	野洲市老人憩の家条例を廃止する条例	可決
	議第136号	野洲市農業集落排水処理施設条例等を廃止する条例	可決
その他	議第137号	財産の譲与について	可決
	議第138号	財産の譲与について	可決
	議第139号	指定管理者の指定につき議決を求めることについて（野洲市三上集楽センター）	可決
	議第140号	指定管理者の指定につき議決を求めることについて（菖蒲漁港ほか）	可決
	議第141号	指定管理者の指定につき議決を求めることについて（野洲市野洲川河川公園）	可決
	議第142号	市道路線の認定について	可決
	議第144号	工事請負契約について（中主小学校校舎増築（建築主体）工事ほか）	可決
	議第145号	工事請負契約について（中主小学校校舎増築（電気設備）工事ほか）	可決
	議第146号	工事請負契約について（中主小学校校舎増築（機械設備）工事ほか）	可決
	議第147号	工事請負契約について（野洲北中学校校舎増築（建築主体）工事ほか）	可決
	議第148号	工事請負契約について（野洲北中学校校舎増築（電気設備）工事ほか）	可決

※議第136号は、特別多数議決（3分の2以上の賛成）を要する議案であり、議長も表決に加わりました。

## ■賛否が分かれた案件 【○：賛成 ●：賛成しない】

※議長（岩井 智恵子 議員）は表決に加わりません。但し、可否同数の場合、議長が裁決します。

### 【市提出議案】

（議員名は議席番号順）

分類	番号	件名	審議結果	東郷亮彦	山崎	長谷川	橋	坂口	岩井	津村	矢野	田中	稲垣	山本	鈴木	工藤	野並	東郷正樹	北村	荒川	立入
補正予算	議第124号	令和元年度野洲市病院事業会計補正予算(第2号)	可決	○	○	○	○	○	—	○	○	○	●	○	○	○	○	○	●	●	●
	議第143号	令和元年度野洲市一般会計補正予算(第11号)	可決	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	●	●
条例	議第127号	野洲市議会議員の議員報酬等に関する条例及び野洲市長等の給与及び旅費に関する条例の一部を改正する条例	可決	○	○	○	○	○	—	○	○	○	●	○	○	●	●	●	○	○	○
	議第131号	野洲市改良住宅条例及び野洲市営住宅条例の一部を改正する条例	可決	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	●	●

### 【議員提出案件】

分類	番号	件名	審議結果	東郷亮彦	山崎	長谷川	橋	坂口	岩井	津村	矢野	田中	稲垣	山本	鈴木	工藤	野並	東郷正樹	北村	荒川	立入
決議	決議第1号	山崎敦志議員に対する議員辞職勧告決議(案)	可決	●	—	○	●	●	—	○	○	○	○	●	●	○	○	○	○	○	○
意見書	意見書第15号	プラスチックごみ対策を求める意見書(案)	否決	●	●	○	●	●	—	●	●	○	●	○	○	○	○	○	●	●	●
	意見書第16号	安倍政権による「桜を見る会」疑惑の徹底究明を求める意見書(案)	可決	●	●	○	●	●	—	●	●	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○
	意見書第17号	幼児教育・保育の無償化の改善を求める意見書(案)	否決	●	●	○	●	●	—	●	●	○	●	○	○	○	○	○	●	●	●
	意見書第18号	教職員の長時間労働の解消を求める意見書(案)	否決	●	●	○	●	●	—	●	●	○	●	○	●	○	○	○	●	●	●

※山崎議員は地方自治法の規定により除斥対象であるため、決議第1号の表決に加わりません。

## 野洲市議会議員 会派別名簿

令和元年11月12日現在 【所属議員数順】

### ○新誠会 5人

役 職	氏 名
代 表	橋 俊明
副 代 表	山崎 敦志
経理責任者	坂口 重良
	東郷 克己
	岩井智恵子

### ○自民創政会 3人

役 職	氏 名
代 表	立入三千男
副 代 表	荒川 泰宏
	北村五十鈴

### ○日本共産党野洲市議会議員団 3人

役 職	氏 名
団長・経理責任者	工藤 義明
副 団 長	東郷 正明
	野並 享子

### ○保守協商 3人

役 職	氏 名
協商長	長谷川崇朗
共同協商長	田中 陽介
総務課長・会計管理者	稲垣 誠亮

### ○みらい野洲 2人

役 職	氏 名
代 表	山本 剛
副 代 表	鈴木 市朗


### ○公明党 2人

役 職	氏 名
代 表	矢野 隆行
副 代 表	津村 俊二

## 野洲市議会 常任・議会運営・特別委員会委員名簿

令和元年12月12日現在

議 長	岩井智恵子	
-----	-------	--

副 議 長	野並 享子	
-------	-------	--

※監査委員については、山崎敦志議員が選任されましたが辞職されたため、現在不在です。

委 員 会 名	委員数	委員長	副委員長	委 員 名
総務常任委員会	(6人)	山本 剛	工藤 義明	坂口 重良 荒川 泰宏 稲垣 誠亮 津村 俊二
文教福祉常任委員会	(6人)	矢野 隆行	東郷 克己	橋 俊明 北村五十鈴 野並 享子 長谷川崇朗
環境経済建設常任委員会	(5人)	田中 陽介	東郷 正明	山崎 敦志 立入三千男 鈴木 市朗
予算常任委員会	(17人)	橋 俊明	矢野 隆行	議長を除く議員
議会運営委員会	(7人)	橋 俊明	矢野 隆行	坂口 重良 北村五十鈴 工藤 義明 長谷川崇朗 鈴木 市朗
議会改革推進特別委員会	(7人)	東郷 克己	田中 陽介	橋 俊明 荒川 泰宏 東郷 正明 山本 剛 津村 俊二
都市基盤整備特別委員会	(17人)	津村 俊二	長谷川崇朗	議長を除く議員
野洲市民病院整備事業特別委員会	(17人)	橋 俊明	工藤 義明	議長を除く議員

議会だより編集委員会	(6人)	稲垣 誠亮	東郷 克己	東郷 正明 長谷川崇朗 田中 陽介 津村 俊二
------------	------	-------	-------	----------------------------

## 一部事務組合議会議員(野洲市議会選出)

組 合 名	議員数	議 員 名
湖南広域行政組合	(4人)	坂口 重良 立入三千男 工藤 義明 長谷川崇朗
守山野洲行政事務組合	(3人)	東郷 克己 山本 剛 津村 俊二



# 一般質問

一般質問の掲載内容は、主な質問、答弁の概要のみです。

詳細は、市議会のホームページの会議録またはインターネット録画中継をご覧ください。  
また、会議録は市役所情報公開コーナー、図書館、各コミセン等で閲覧できます。



一般質問  
映像配信は  
こちらから



はし とし あき  
橋 俊 明

## ◎国道8号野洲栗東バイパス野洲川橋梁について

**問** 野洲川橋梁は、本線橋の下に自転車、歩行者専用橋を設置する案が計画されているが、ドライバー、同乗者の視線が届かないため危険である。治安、安全に対する具体的な対応策を尋ねる。

**答** 安全対策としては転落防止のための転落防止柵設置を、また一般的な歩道よりも暗くなるため照明灯を計画されている。近年の異常気象による想定外の豪雨等も考えられるので、滋賀国道事務所等の関係機関と協議を重ねて、歩行者等の安全確保を検討していく。

## ◎永原御殿跡整備について

**問** 永原御殿跡は、江戸時代前期、徳川家康、秀忠、家光の3代の将軍が上洛する際に宿泊や休憩施設として使われたもので、永原御殿跡が国の史跡に指定される見通しとなった。今後の整備計画の基本的な考えを尋ねる。

**答** 令和2年度に専門家、地元代表から成る委員会により永原御殿跡保存活用計画を策定し、整備の基本的な方向性を定めた上で、令和3年度に整備基本計画、4年度に基本設計を策定する。条件が整えば令和5年度から本丸の整備工事に着手する。

**問** 敷地は、私有地であるが、この私有地の対応をどのように考えているか。

**答** 史跡の指定については、将来公有化を前提にしており、地権者の方々より公有化の同意を得ている。次年度から国・県の補助を受け、本丸から順次公有化を図る計画である。



一般質問  
映像配信は  
こちらから



は せ がわ たか お  
長 谷 川 崇 朗

## ◎コミュニティバスの有効活用について

**問** 今後高齢化が進むにつれ、交通手段の確保は重要になる。コミュニティバスの費用を問う。

**答** 支出額は4275万円。昨年の1人1回当たりの費用は約661円、もし全席埋まった場合は約22円。

**問** 走っているバスを見ると誰も乗っていない、というのをよくみる。事前通告した個別の便の乗車人数を平均で問う。

**答** 細かなデータは必要であると考えているが調査集計に時間を要するため各便に関しては集計していない。

**問** 少しでも利用率を上げるため低い便を対象に無料で乗れる回数券等、利用率向上を検討できないか。

**答** 全体の利用率向上や利便性は考えているが、一便

一便どうかということの対策は現在考えていない。

**意見** 利用率の低い便に無料で乗っていただくことで、渋滞緩和、大気汚染緩和となりまた、混んでいる便からの利用分散、有料利用の促進等、効果がある。無料だけでなく他の案でもいい。利用率の低い便を活用いただきたい。よって、まず各便の利用率を把握していくことが大切だと考える。

## ◎御上神社前交差点の渋滞について

**問** 毎朝、とくに湖南市方面からは2キロを超える渋滞が発生している。これについて対策を問う。

**答** 市内の国道、県道については、現場確認等を行い国、県要望書にまとめ要望をしている。バイパスが整備されると信号のサイクルタイムの変更の可能性もある。

**問** 一定効果があるかと思うが、直進車両の多さで、結局渋滞は緩和しないと思われる。県道の交差点における車線の増加、整備を提案、要望していけないか。

**答** 他の道路整備に関する要望も多くあるなか、この車線増加、整備の要望を並行して行うのは厳しい。

**意見** 渋滞での時間ロスや国民の生産性の低下だ。調整には長い期間がかかるということ、だからこそ、今から国県への提案、要望が重要だと考える。

## 一般質問



一般質問  
映像配信は  
こちらから



津 村 俊 二

### ◎骨髄バンクドナー登録推進について

**問** 骨髄バンクでは、ドナーの登録者の確保が大きな課題となっている。登録できる年齢が決まっており18歳から54歳までで、55歳になり次第登録から外れていく。実際の骨髄採取は20歳以降になる。今年2019年9月末現在のドナー登録者数は全国で約52万人、骨髄移植を行っている他国と比較すると、ドナー登録自体が少ない現状である。

ドナー登録の実態に対する認識はどうか伺う。また、保健所管内の血液のがんの患者数、造血幹細胞移植数ドナー登録数を伺う。ドナー登録推進のための支援についてドナー自身の特別休暇制度、地方公共団体もこの制度があると思うが伺う。

**答** ドナー登録の実態に対する認識に関する質問のうち、ドナー登録数は、平成31年3月末現在で215人。これは、平成29年の同時期では163人、翌30年では190人であり、着実に増加しているという状況である。なお、保健所管内の血液のがんの患者数、また造

血幹細胞移植数については、保健所単位、市町単位での公表はされていないことから、本市の状況は把握できていない。本市においても、特別休暇の中で骨髄、あるいは提供するための登録をする場合などにおいて、それに係る検査、入院等のため、必要な期間についてはドナー休暇を認めている。

### ◎子育て支援について

**問** 子育て世代のお母さんたちが頻繁に使われている子育て支援アプリを使ってワンタッチで情報を見ることが、より案内などの情報が伝わりやすいとのことであった。子育て支援アプリへの情報発信は届けたい世代の方たちに市の情報を届けられるツールである。本市としても子育て支援アプリの検討をされてはいかがと考えるが、見解を伺う。

**答** 子育て支援アプリの先行導入の自治体に問い合わせをしたところ、導入はしているが、子育て世代の世帯のダウンロード率は、それほど上がっていない。アプリを導入しようとした場合の初期費用、それからランニングコスト等もかなりの経費がかかる、随時情報を更新する、新しい情報を次々送ることもその更新のための人の配置、人件費等もかかる。こうしたことから、現時点で子育て支援アプリの導入は行わず、今後も専門職を中心とした職員によるフェイス・トゥ・フェイスのきめ細やかな対応と、広報紙、あるいはホームページ等、それから各種チラシなども含めた情報の充実に努める。



一般質問  
映像配信は  
こちらから



東 郷 正 明

### ◎会計年度任用職員について

**問** 野洲市のフルタイム、パートタイムの人数と割合、男女の比率を伺う。

**答** 12月1日現在の嘱託職員及び臨時職員の職員数は、フルタイム180人、パートタイム436人、非正規職員の割合は57%である。全職員の男女の比率は男性29%、女性71%となっている。

**問** この制度によって、該当する職員の給与は期末手当が支給されるので増えると聞いたが、期末手当を除いた場合は。

**答** 現在の時間給、あるいは月給の額を保障するという考え方をとっているので、単価面で下がることはない。

**問** 臨時・非常勤の国家公務員法では、期間業務職員、常勤職員の4分の3を超える勤務時間と単位時間非

常勤務の間で給与上の差を設けていない。今回の地方公務員法でのフルタイムとパートタイムタイムの差別化は、働き方改革の均等待遇の流れに逆行しているのではないか。

**答** 基本的には国がつくり制度設計した内容によって法律も改正されているので、その法律に従って来年度から会計年度職員を導入する運びになっている。

**問** 衆議院の総務委員会で自治労の労働組合が行ったアンケートで、会計年度職員制度について不安を感じている人が7割という結果も出ている。これに関してどのように考えるか。

**答** それぞれに雇用されている職員の事情がある。家庭の事情も有り、そのご本人の生活設計によっても仕事を変えられるという事情もある。

**問** 新たに支給することになる期末手当に対して国の地方財政措置と市の財政負担を伺う。

**答** 国からは新たに支給することとなる期末手当に対して、地方財政措置を行うとだけ聞いているが、詳しい情報は入っていない。本市の財政負担は約4,000万円を見込んでいる。

### 【その他の質問】

教職員の変形労働時間制について

## 一般質問



一般質問  
映像配信は  
こちらから



やま もと つよし  
山 本 剛

### ◎子どもをSNSの被害から守るために

**問** 野洲市において子どものネット被害はあったのか。

**答** 市内の小中学校でも、ネットによるいじめ事案が起きている。昨年度は10件の報告を受けている。学校では児童生徒や保護者に丁寧に聞き取りをしながら指導している。

**問** 加害をした側、それから被害に遭った側に対して、どのようなケアとかフォローをされたのか。

**答** 丁寧に寄り添い、やったことの重大性、また保護者にも子どもとの関係をもう一度見直していただく等の支援要請をして取り組みをしている。

**問** 子どものインターネット利用に関して、保護者への啓発はどのように行われているのか。

**答** 全ての小学校、中学校で、PTAあるいは地区別懇談会等で研修を行っている。

**問** メディアリテラシーを身につけさせるためにどのような教育が行われているのか。

**答** 道徳では全ての学年で、小学校では5年生の社会科で情報モラルの学習をすることになった。中学校では、技術、社会科、3年生の公民で情報利用の仕組み、著作権、情報モラルに関する責任、情報技術の適切な評価活用について学ぶ授業が増えてきた。

### ◎空家の有効活用について

**問** 現在市内の空家は何件あるのか。

**答** 平成30年度では、市内における住戸数は2万140戸あり、そのうち空家は1,980戸ある。

**問** 空家対策についての基本的な考え方について。

**答** 平成30年3月に野洲市の空家対策計画を策定し、対策を効果的かつ効率的に推進するために基本方針を定め、取り組みを進めている。

**問** 空家を活用しようとする人への支援などがあれば、有効活用にプラスになると考えるが、検討してはどうか。

**答** 民間の不動産業者等による企業活動が健全に、また、比較的活発に行われていることから、民間の企業活動に委ねたいと考えている。



一般質問  
映像配信は  
こちらから



やま ざき あつ し  
山 崎 敦 志

### ◎野洲市商工振興について

市内における企業、商工会を中心に、まちの活性化に繋がる住民参加型イベントに取り組んでいる。昨年の緑地面積率見直し効果により、設備投資が活発になり、経済や就労者の拡大傾向にある。今回「野洲市商工振興基本条例」の制定に向け取り組んでいる。その内容について質問する。

**問** 小規模企業者を中心に経営支援を行うとあるが、なぜ小規模企業者とするか、現状の課題を問う。

**答** 小規模企業者は、市内企業のうち8割以上を占めている、地域に根差し、身近な消費者に物やサービス、働く場を提供して、安心安全なコミュニティーの維持に貢献するなど重要な役割を担っている。

消費行動に多様化、少子高齢化等の構造変化が進み、厳しい経営環境である。経営者の高齢化、事業継承が喫緊の課題である。

**問** 何もしなければどうなるか。

**答** 事業継承は5年から10年準備にかかる、早く手を打って出ないと廃業がますます増える。経済的にも市民生活に大きな負の影響がでる。県内総生産が減少する中、2025年には雇用で1,000人、市内総生産35億円が失われる可能性があるかと推測している。

**問** 商工業の振興が市民生活の向上とまちづくりの推進に繋がる。具体的にはどのような様な事が問う。

**答** 地元商店街での買い物激減し、地域にお店が無くなり買い物弱者が困っている。地元のお店を利用して育てることも含め、地産地消という考え方が大事である。

**問** 金融機関の役割として、経営の向上及び改善に対する支援について、どのような要望をされるか問う。

**答** 商工会と連携して、経営指導とか創業者へのアドバイス、事業者のコンサルティングや事業継続、事業拡大に積極的支援を頂けるよう働きかける。



## 一般質問



一般質問  
映像配信は  
こちらから



矢野隆行

### ◎令和2年国県要望書について

**問** 国県要望書について、台風被害等々で野洲川の氾濫が懸念される中、吉川や菖蒲、また喜合の自治会の皆様から、野洲川の中州に雑木が橋桁まで伸びている状況がずっと続いており、国県の担当者とその都度、要請・要望した結果、今野洲川において、雑木の撤去作業が始まっているが、知事部局への要望についての経過報告と見解を市長に伺う。

**答** 大きな重点項目としては、指摘のあった野洲川、日野川あるいは祇王井川、光善寺川、童子川等々の河川の問題、それと国8バイパス、湖南幹線等の道路の問題、これは重要である。それと、今年度特に取り上げた、環境保全型農業直接支払交付金、これは年度当初に枠組みを変えるということを事務レベルで情報があり、特に大豆、これまでいわゆる環境保全型の

豆で10アール当たり4,000円の支援があったが、突然、来年度からゼロにすると。今、野洲市内が一番たくさん生産している。

まさに自然の大豆ということで、何か国の方が、効果がないことで、県もついていけないとか、徹底抗戦をして、それをここに掲げて、ゼロはとりあえず防げて、営農意欲をそがない形に多分なるだろうと思うが、最終的に県の予算が決定するまで分からない。

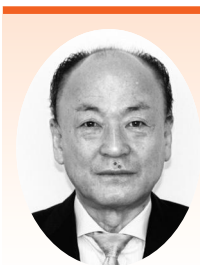
また、公安委員会に信号機の問題。それと、中長期的な課題として、制度が破綻している民生児童委員制度のあり方について主なものとして要望している。

#### 【その他の質問】

第9次一括法について

「野洲市公共施設等総合管理計画」について

CO<sub>2</sub>濃度最高を更新WMO深刻な温暖化について



一般質問  
映像配信は  
こちらから



坂口重良

### ◎新市民病院整備の今後の対応について

**問** JR野洲駅前に建設予定の野洲市民病院工事が11月14日に入札が実施された。この日の一般競争入札では、令和元年度第34号野洲市民病院整備工事として発注されたもので、2021年度までの債務負担行為として設定された85億円を上回り、不調となったものである。入札が不調になったことは非常に残念であるが、再入札に向け準備をいただき、一日も早く着工出来るよう願っている。市長の病院整備に対する熱い思いを受けとめ我々も引き続き全力で支援しなければならないと思う。そこで山仲市長に市民病院整備に関するスケジュールと、今後の対応を伺う。

**答** 指摘のとおり入札の結果は予算上限額と応札額との間に約12億円の差が生じた。建設事業費は、基本

的に変更しない。必要な機能を維持した上で設計変更を行った上で改めて発注するというのが現時点での方針である。7月からの市民病院もいろいろな課題があり厳しい状況ではあるが、日々改善して、いい方向が見えており、両方の事業を市民皆さん方の期待等に応えるべく進めて行く。一層のご支援を願う。

### ◎安全で災害に強い街を作る

**問** 今回の台風15号から続く19号台風で東日本各地に大きな爪痕を残した。史上最大の雨量、堤防の決壊による河川の氾濫、そして風による建築物への被害、中でも電柱倒壊の被害による停電が一番深刻な被害状況である。電柱は、災害時には凶器となり、下敷き、電線により感電もあり大変危険である。無電柱化により台風被害は軽減できるが、浸水被害がデメリットである。そこで、駅前の無電柱化の浸水被害の高さ想定と無電柱化工事の進捗状況は。

**答** 想定は、最深部で約60センチである。無電柱化工事は道路占用者の方の、入線工事と、抜柱についても未施工であるが、来年度中には抜柱していくと聞いている。



## 一般質問



一般質問  
映像配信は  
こちらから



すず き いち ろう  
鈴 木 市 朗

### ◎「さくら墓園」について

**問** 来春には“合葬墓”の建設・公募実施の運び。これで主な建設・整備計画は完了とみてよいか。

**答** 完結と考えるが、歩行の不自由な方の参拝利便性向上要望に応える道路改善、管理棟、トイレ等の整備が必要。

**問** 墓園建設時のコンセプトに照らして、現状の姿に対する所見は。

**答** 墓所はともかく、公園域はかなり不十分と判断。

**問** 墓地以外の墓園エリアの現状は(1)雑草が伸び放題②ベンチの老朽化、一部は使用中止の貼り紙③墓園奥の東屋は老朽化、植込み・雑草も伸び放題④さくら墓園全体に植栽の桜は全てが枯れ死寸前の状態

等々可及的速やかな改善が必要。

以下を課題解決のために提案する。

(1)市民参加のプロジェクトチームの立ち上げ(2)ダークティメージ払拭のため墓園デザイン見直す(3)老朽化東屋及び周囲の植込みを撤去し芝生スペースに(4)墓園全体に部分的な芝生スペースを新設(5)ベンチは集約し、朽ちない擬木などへ(6)慰霊碑、モニュメントの各丘は植込みの刈り込みや芝生化考慮(6)芝生スペース以外は雑草の自然繁茂を受入、虫達の棲む子どもの情操教育の場へ(7)桜の木の再生は要スピード。

以上につき所見を。

**答** 全体所見は、シンプル美で、管理が容易な植生と配置。逆転の発想と言える雑草を活かしたエコスペースの考え、低コストの維持など意義ある提案。

来年度設置の“みどりの基本計画検討委員会”の中で、問題及び提案内容も踏まえ総合的に検討。

【その他の質問】

JR複々線化代用地として取得した土地について



一般質問  
映像配信は  
こちらから



きた むら い すず  
北 村 五十鈴

### ◎南口駅前構想・病院事業等について

**問** 病床稼働率の市の目標は80%、10月の実績は58%、とても厳しいと思うが見解を問う。

**答** 悪いという見解である。

**問** 市は自らこの厳しい状況が続くと経営が成り立たないと分析している、その評価を問う。

**答** これまでの野洲病院のやり方が、診察室で働いている医師が全て非常勤という信じられない運営をしてきた体制に問題があった。

**問** 常勤の医師不足を非常勤医師で補う形で、非常勤医師が57名から77名に増えている。非常勤医師中心のシフトをどう考えているのか。

**答** 基本的に常勤医師が診察をするという形にした

**問** 東館の耐震補強工事について耐震診断結果はISO.388と厳しく、県からも再三指導を受けているが今後の対応を問う。

**答** 解決策は新病院をつくるということで合意形成が出来ている。だから一時的なことはしない。

**問** 野洲市民病院の建設が不落札になった原因を問う。

**答** 今、分析中である。

**問** 再入札について、建築費上限85億は維持し、面積を縮小するとは具体的に問う。

**答** 基本的に機能は維持し面積を減らす。

**問** 面積を縮小すると建築単価が交付税算入単価平米36万を超える、超えた事業費は全額市民病院の負担となるが問題はないのか問う。

**答** 一定の織り込みは仕方がないと思う。

**問** 設計の見直しよりも、まずは計画の見直しではないか問う。

**答** 今はしない。

【その他の質問】

都市計画審議会委員について

## 一般質問



一般質問  
映像配信は  
こちらから



とう 郷 かつ み  
東 郷 克 己

### ◎強さとしなやかさを持つ野洲市に向けて

**問** 台風19号による甚大な被害が発生するなど災害の激甚化が顕著で防災減災の重要度が高まっている。防災減災のキーポイントは何か、市長の見解を伺う。

**答** 防災の基本は人命を守ること。そのためソフト、ハード両面の強靱化が重要。道路、河川改修、雨水幹線の整備延伸、そして自治会等自主防災の取組み。これらのレベルアップに市が責任を持って取り組む。

**問** 命を守るには、市民各々が的確な判断を下すことが重要。19号では避難中の犠牲が少なくなく、判断の難しさを示している。健全な危機感と正しい判断のための啓発について市長、教育長の見解を伺う。

**答** 地震洪水に備え、地理地形を知ることが大切。市

内は野洲川の氾濫地帯で地震も危険度が高い。危機のイメージを持っていただける啓発に取り組む。

(市長)

自分の命は自分で守る、そういう判断力、行動力をつけることを目指して、各校で工夫を凝らした避難訓練を実施している。また社会科など多くの学年にわたり防災情報が入り防災教育を進めている。

(教育長)

### ◎希望ある未来への教育について

**問** 命を産み育てる、家庭の支援をこれまで提案してきた。重要課題である不登校の解決でも家庭は大切である。不登校解決への訪問型家庭支援を伺う。

**答** 本市は小中学校共に国や県と比べ不登校割合が高く、大きな課題である。家から出られない子供と家庭の支援を想定している。本人や家庭の不安を取り除き学校復帰や自立を目指した学習や生活改善等具体的支援を検討している。

(教育長)

授業出席にカウントできる訪問とし、学習のみならず家庭の支援で良い方向を目指すべく検討。

(市長)



一般質問  
映像配信は  
こちらから



く どう よし あき  
工 藤 義 明

### ◎学校給食の安全と危機管理について

**問** 給食の安全確保に対する見解と実態を問う。

**答** 食中毒や異物混入等を未然に防ぐことが重要。職員の危機管理意識が薄れることが無いよう研修も年数回実施している。

**問** ここ数年での不測事案発生件数と、公表と非公表数を問う。

**答** 平成29年度40件うち1件公表、平成30年度47件うち2件公表、本年度は現時点で15件うち公表はゼロ。

**問** 10月7日発生の異物混入事案、メインおかずの“みそだれ焼肉”が配送されなかった経過を問う。

**答** プラスチック製のヘラ2mm×10mmが欠けていたことが発覚。混入の可能性が高いと判断し提供

を中止した。(6,300食中5,200食が中止)

**問** 小中学生全てに提供できなかった事が何故公表されなかったのか。不測事態に対応する検討を更に進めるべきである。

**答** 異物混入発生時マニュアルで軽微又は安全とされる場合は公表しない。従前から危機管理対応をさせていただいている。

### ◎災害時要援護者の安全確保と自主避難について

**問** 自主避難者への支援で、毛布貸与を実施すべきである。

**答** 市が備蓄しているものを配布すれば、災害発生時に不足する。必要最小限の準備をしていただきたい。

### ◎公園管理について

**問** 河川公園の除草でテニスやゲートボール場以外がおろそかである。

**答** 公園長が巡視し、必要に応じて除草範囲を指示しているところである。



## 一般質問



一般質問  
映像配信は  
こちらから



た な か よ う す け  
田 中 陽 介

### ◎幼児教育無償化後の一時あずかりとその今後について

**問** 親の育児サポートの充実こそが様々な問題の予防につながると考えられるが野洲市の一時預かりの現状はどうか。

**答** 野洲市で一時あずかり事業を実施している園は、3園あるが、無償化以前から保育ニーズの増加や保育士不足等による待機児童の発生により、一時あずかり保育の問い合わせなどが増加しているとの報告を受けており、調整が困難な場合においてはキャンセルをお願いする場合や断りをする場合がある。

**問** 親の病気や助けてほしい時のためという本来の一時あずかりの趣旨が果たされていないのではないのか。

**答** その課題については、子育て支援センターやベ

ビーシッター、シルバー、社協に委託しているファミサポ制度等々をご利用いただいている対応という状況。

**問** 託児所、ベビーシッターなどの今の課題に対応する情報を対象の親に情報提供してはどうか。また、シルバーとの一時あずかりの連携も考えてはどうか。

**答** 提案のあった近隣市での状況については県に問い合わせして、それから県のホームページ等の情報提供も鑑み考えていきたい。シルバーへは、一時あずかりの提案ということで渡そうと思う。

### ◎野洲市における環境負荷削減の取り組みについて

**問** 環境負荷削減におけるエネルギー政策。例えば自然エネルギーの推進、それも売電ではなくて、その地域でオフグリッド型の何かを支援していくなどは検討しているのか。

**答** 市内でも循環、災害時の利用も想定した利用になっている。電力会社はいわゆるサーバー型で蓄電池を自ら使わない形のサービスも今やっていて、市内の事業所が太陽光発電することで市内の事業所での電力利用を行う。つまり域内での取り組みで、その還元で危機対応には市民、行政にも提供する仕組みを検討されている。



代表質問  
映像配信は  
こちらから



の な み き ょ う こ  
野 並 享 子

### ◎ジェンダー平等社会の実現のために

**問** ジェンダー平等の市の施策は。

**答** 印鑑登録証明書の性別記載事項を排除し、まだ残っている合理性のない区分は廃止していきたい

**問** 野洲市男女共同参画推進条例は、平成16年に策定されているが、甲賀市では平成30年改定で、ダイバーシティ（多様性）が明記されている。改定が必要。

**答** ダイバーシティを男女共同参画の仕組みの中に入れるのがいいのか、野洲の場合はまちづくり基本条例と、あと人権まちづくりの条例があり、人権条例の中に入れる方がふさわしいのではないかと思います。

**問** 審議会や委員会に占める女性の割合は、目標の40%以下は38委員会ある。対策は。

**答** 目標に向け可能なところに、女性委員に入っているが視点は各課で持っているが、専門的な部分で女性がいけないという事情もある。

**問** LGBTに対し、市職員の研修が必要では。

**答** 今年度、実施した人権研修では、LGBTやハラスメントなど様々な人権について研修を実施した。

**問** LGBTの方は、小学生の時に気づくとの事。いじめやからかい防止のために、小・中学生、教師、保護者に性の多様性の学びと研修が必要ではないか。

**答** 中学3年生の道徳の教科書に「さまざまな性」という資料で「体の性、心の性、それから好きになる性、表現する性」と解説文がある。また中学3年生の社会科では人権問題のコラムのところに、LGBTについての紹介が出ている。教職員や保護者は、昨年度、「学校で配慮が必要なLGBTの子どもたち」をテーマに講演いただいた。

**問** 同姓の婚姻を市が証明書を発行する「同姓パートナーシップ制度」の導入は。

**答** 制度を導入するのであれば、責任が持てる証明を出すべきであり、慎重に制度設計をする必要がある。

### 【その他の質問】

コミュニティバスの改善を

市立野洲病院で病院給食の地産地消を

虐待防止のために新生児に紙おむつの支給を

## 一般質問



一般質問  
映像配信は  
こちらから



いな がき せい すけ  
稲垣 誠 亮

### ◎市立野洲病院の経営再建について

**問** 病院組織における管理監督は岡田病院長が相対的に担うが、人事権を含む全権限が集約されておらず一部長級職員であることを鑑みれば、多くの利害が関わる意思決定を円滑に行い、病院長を枢要として外来・病棟の運営を組織することは困難だと思うが、問う。

**答** 病院経営に関して権限は全て院長にある。

**問** 7月の開院以来、収益が低下の一方で9月の入院収益実績は予算に対して約88%の達成となっており、病院事務部長の果たす役割はますます重要になってくる。この職は他の一般行政職とは異なり専門性が強く求められる。5カ月が経過したが手応えの方は。

**答** うまく病院が稼動するよう日々努力している。

**問** 現在公開されている収支計画の下方修正の更新時期について問う。

**答** 必要な情報、初期費用が判明した段階で策定をしたい。時期については現段階ではわからない。

**問** 上方修正は基本的にあり得ないと思うが、入札発注が確定した段階で更新するということでもいいか。

**答** 落札価格がわかれば作成は可能だと考えている。

**問** 9月の(総)実績は予算に対して80%の達成になっている。過去平成27年の1月から3月にかけて当時の政策調整部次長が事業損益が恒常的に赤字になり、基準外繰入が発生する収支計画を公表し、現在の状況に近いものになっている。仮にこの実績値が続いた場合、追加出資も検討課題になってくるので、事前情報として市民に告知した方が丁寧であると思うが、問う。

**答** シミュレーションについてはもう少し材料が調わないとだめで材料が整った段階で速やかにする。

**問** 病院システムが現在の収支計画を作ったが、相談すれば現在の状況を落とし込み、暫定的な計画を作成できると思う。早期にした方が事業を進めるにあたりプラスに働くと思うが検討してはどうか。

**答** 病院の初期投資がどうなるのか、少し見直そうとしている病棟の編成もあり、落とし込む材料はない。

#### 【その他の質問】

市立野洲病院における給食マネジメント、[診療報酬]栄養サポートチーム加算・感染防止対策地域連携加算、インシデントレポートの提出について

## 委員会報告

(予算常任委員会分科会・常任委員会)

予算常任委員会分科会では、一般会計および特別会計等の補正予算について、また常任委員会では、条例の制定及び改正等について慎重に審査しました。ここでは、各委員会審査で行われた質疑応答の一部について概要を掲載しています。

### 予算常任委員会総務分科会

#### ◆議題116号 令和元年度野洲市一般会計補正予算(第10号)

**問** 委員等報酬で行政不服審査会分が計上されているが。

**答** この審査会開催には、今後開催予定の部分も含んでいる。

**問** コミュニティバス回数券増刷は何冊か。

**答** 約3,500冊である。

#### ◆議題124号 令和元年度野洲市病院事業会計補正予算(第2号)

**問** 7月の事業譲渡の際に、医療機器リストと現品の確認をされていると思うが、今回購入想定される医療機器は、この機器リストの中に入っていたのかどうか。

**答** 事業譲渡の際には、今回更新の機器も含め、7月時点で引き受けている。

**問** 今回の白内障手術装置、エックス線テレビ装置、麻酔機の3点について、3点とも故障しているために購入されるのか。

**答** そのとおりである。

**問** 説明では、故障、老朽化ということであったが、老朽化ということは、以前の説明から変わってきており、機器は新病院が建設されてから6年後に更改するという説明であった。ところが、今回4年間に2億ずつ、8億円かけて更改すると。この機器を購入するということについて、その確たる考えを持って提案されているのか。

**答** この医療機器の購入については、起債で事業を進めるので返さなければならないことは当然のことだと認識している。当初予定は立てるが、返済に見合った投資であるかどうかは、検証しながら進めることで考えており、事業計画に見合って進めていくことは約束できると思う。

**問** 機器については、修理はできないのか。買いかえるしかないと理解しておいたらいいか。

**答** 平成20年よりも前に購入されている機器で、メーカーの保証期間がかなり過ぎておりこれ以上の修理は現実的に難しいことなので更新をする。



## 予算常任委員会文教福祉分科会

### ◆議第116号 令和元年度野洲市一般会計補正予算(第10号)

**問** 障がい者自立支援事業費における今年度予算の見込み額はどのように算定したものか。

**答** 今年度上半期については、昨年度の実績額に基づいて算定したもので、下半期については、昨年度の実績額と、あと今年度における新規需要の伸びを見込み、それに1.1倍の係数をかけて算定したものである。なお、給付対象者数の増減は見込むことが困難であるため、予算の算定のうち、給付人数の推計まではしていない。

**問** 老人保護措置費の増額について、これは措置者が何人増えたことによるものか。

**答** 当初見込んでいた4人の措置に係る年度末までの予算執行見込み額が当初想定を上回る見込みであることに加え、年度末までに新たな措置者を3人と見込んだものである。

**問** 措置には、やむを得ず介護給付が使えない状況の方に対する措置があるとのことであるが、養護老人ホームへの措置には、虐待防止のための措置も含まれるのか。

**答** 養護老人ホームに措置される方の中にも虐待が背景にある方もおられる。

**問** 母子・父子福祉対策事業費における助産施設入所措置費が90万円の増額となっているが、これは何人分の増加を想定した金額になっているのか。

**答** 当初予算では、通常分娩3人分の予算として180万円を見込んでおり、今年度の実績として、2人の方が申請済み、1人の方が申請予定である。このことから、今後、年度末までに帝王切開で分娩される方がもう1人出てこられた場合に備えて、90万円を増額するものである。

**問** 教育振興事業費における消耗品費2,000万円は、教科書の購入費ということであるが、その内容は。

**答** 小学校で使用する教科書を購入するもので、教科数で言うと10教科分、学級数で言うと約130クラス分の教師用教科書および指導書を購入するものである。

### ◆議第117号 令和元年度野洲市国民健康保険事業特別会計補正予算(第2号)

**問** 高額療養費給付金における、「高額」とは、何が、どのような状況であることを「高額」というのか。

**答** 高額療養費給付金における、「高額」とは、同一月にかかった医療費の自己負担額が、ある一定の金額を超えて高額になった状況であることをいい、高額療養費制度においては、高額な医療費の一部について、高額療養費給付金として給付を受けることができる。

### ◆議第119号 令和元年度野洲市介護保険事業特別会計補正予算(第3号)

**問** 市内には約2,000人の認知症高齢者の方がいると聞いているが、認知症高齢者の方に配布することを目的に作成している反射シールは、当初の予算ではどれくらいの認知症高齢者の方にこの反射シールが行き渡ることを想定し、予算を組んでいたのか。

**答** この反射シールは、徘徊高齢者等の事前登録をしていただいた方を対象に配布しているものであるが、予算は毎年10人ぐらいの事前登録者の増加を想定して組んでいる。今年度においては半期で既に21人の方に徘徊高齢者等の事前登録をしていただいている状況であり、追加で作成する必要が出てきたものである。

## 予算常任委員会環境経済建設分科会

### ◆議第116号 令和元年度野洲市一般会計補正予算(第10号)

**問** 余熱利用施設整備運営費について、PFIの施設整備委託料の増額は、物価スライドによって変わっていくのか。また、契約に書かれているのか。

**答** 施設整備費である建設費の物価変動率を勘案しており、契約書にも規定がある。

**問** 交通安全施設整備事業費について、5月の大

津の事故から市内の通学路や園外学習を行う通路の点検をして、危険な所は対応をとると聞いているが、これも含まれているのか。

**答** 各学区の通学路、集合場所から学校までの間の通学路の点検結果に基づいて、野洲市通学路交通安全プログラムを作成し、危険箇所と判断された場所について対策をとる。また、通学路以外で危険な箇所についても、順次対応していきたい。

## 総務常任委員会

### ◆議第127号 野洲市議会議員の議員報酬等に関する条例及び野洲市長等の給与及び旅費に関する条例の一部を改正する条例

**問** 今回の期末手当、人事院勧告の案といっても、引き上げる必要はないのではないか。

**答** 従来から給与改定については国家公務員の人事院勧告に基づく形で行っており、市としては準拠する形での改正案を提案した。

**問** 人事院勧告に従わないと、何か罰則があるのか。

**答** 国からペナルティが来るということはないと思う。

**問** 政治的判断によって、この議第127号は人勧を踏まえて乗せるか乗せないかということで理解してよいのか。

**答** 議員報酬の本体自体ではなく、人事院勧告に基づく形で提案させていただいた。

**問** 前回の改正は、いつごろか。

**答** 期末手当については、昨年も改正している。

委員間討議

人事院勧告は尊重し、野洲市の財政事情、民間の給与自体、ボーナス自体がどういう状態になっているか、十分わきまえた上で取り組んでいくべきだと思う。

## 文教福祉常任委員会

### ◆議題135号 野洲市老人憩の家条例を廃止する条例

**問** 老人憩の家を当該老人憩の家が所在する地元自治会へ無償譲渡することに関し当該地元自治会と合意した中で、いくつか問題点があったというような話も聞いているが、何か問題点はなかったのか。

**答** それを含めて地元で理解をいただいて合意に至っている。無償譲渡を受けた老人憩の家を壊す

ことになった場合の費用は、当該無償譲渡を受けた地元自治会が負担することになる。

### ◆議第137号 財産の譲与について

**問** 無償譲渡された老人憩の家の固定資産税は、譲渡先である地元自治会の代表である自治会長が支払うことになるのか。

**答** 固定資産税については、自治会館と同様に、減免対象になると整理している。

## 環境経済建設常任委員会

### ◆議題125号 野洲市みどりの基本条例

**問** 県の景観条例等、他条例とどのあたりが違うのか。

**答** 野洲市の環境基本計画と整合を図りながら、市が緑を将来の世代に引き継いでいくことや、積極的に緑化を推進していくという意思表示をもって条例化したもの。

### ◆議第131号 野洲市改良住宅条例及び野洲市営住宅条例の一部を改正する条例

**問** 県や近隣で今回のこのような保証人制度を廃止する条例が提案されているのか、対応するケースは野洲市でどれくらいあるのか。

**答** 12月において、滋賀県と5市が検討している、また、直近10年間で連帯保証人を免除した方というのは、13世帯であり、そのうち滞納などで催告までというのは1ケースだけである。

### ◆議第132号 野洲市墓地公園条例の一部を改正する条例

**問** 墓の想定利用人数が2000人という想定だが、この根拠は。

**答** 現在、野洲市内での死者が平均400名強で、そのうち、さくら墓園を利用が1割、40名で、そ

の40名のうち約20名程度は合葬墓の利用を見込んでいる。1年で20名、100年というスパンで考えて2,000名という計算である。

### ◆議第136号 野洲市農業集落排水処理施設条例等を廃止する条例

**問** 条例廃止の後の施設、建物はどうなるのか。

**答** 農林水産省との協議の中で下水道と水道の防災施設という位置づけで承認されたので、今後は漏水修理の材料置き場等に使用する。

### ◆議第141号 指定管理者の指定につき議決を求めることについて(野洲市野洲川河川公園)

**問** 河川公園の芝生の管理状況が3年前ぐらいから極端に悪くなったと聞いているがどうか。

**答** 草刈り等の維持管理については、当該法人から別業者に業務委託し、その範囲内で実施をしており、委託状況に変化はない。

この他、議第126号、議第133号、議第134号議第139号、140号、第142号について審査を行いました、特に質疑及び委員間討議はありませんでした。

## 台風第19号に伴う災害義援金

10月12日から13日にかけて北上した台風19号により、東日本において広域に記録的な大雨となり、河川の堤防決壊等による洪水や土砂崩れ等の災害が各地で発生しました。

野洲市議会議員有志は、この災害により亡くなられた方のご冥福をお祈りし、被災された皆様に心よりお見舞い申し上げると共に、全国市議会議長会を通じて災害義援金（16万円）をお送りしました。

## 総務大臣感謝状贈呈の報告

地方議会の議員として多年（通算35年以上）にわたり在職し、地方自治の発展に顕著な功労があったと認められる議員は、総務大臣から感謝状が贈呈されます。

今年度は、野並享子議員が贈呈を受けられました。

## 傍聴のご案内

傍聴を希望される方は、原則、自由に議場または委員会室（野洲市役所本館3階）の傍聴席にお入りいただくことができます。





# 辞職勧告決議

## 決議までの経過

- 11月13日 野洲市民病院整備事業特別委員会開催・・・山崎敦志議員は、欠席届の理由を「本人の負傷又は疾病のための療養」と記載
- 11月20日 全員協議会で問題提起・・・山崎敦志議員が岩井智恵子議長宛に始末書を提出
- 11月28日 全員協議会開催・・・山崎敦志議員が謝罪するが結論出ず
- 12月 2日 監査委員退職願、環境経済建設常任委員会委員長辞任願を提出
- 12月 3日 野洲市長が監査委員を解職  
全員協議会開催・・・山崎敦志議員が再度謝罪
- 12月 5日 本会議で山崎敦志議員が謝罪  
議員辞職勧告決議案が提出され、賛成11、反対5で可決

## 山崎敦志議員に対する議員辞職勧告決議(要旨)

山崎敦志議員は、令和元年11月13日午前の野洲市民病院整備事業特別委員会等を欠席した。中でも野洲市民病院整備事業特別委員会を欠席する時は、「欠席届」を議長に提出しなければならないとあり、山崎敦志議員もこれに準じて欠席届を事前に当時の橋議長に提出していた。

市民より山崎敦志議員の上記欠席について疑義があるので調査して欲しいという依頼があった。山崎敦志議員は11月13日、14日、一泊二日で地元住民数名と東京に行き、13日は国会見学、夜は懇親会という行程であった。

そこで、山崎敦志議員が提出済の「欠席届」を入手、理由は疾病とあった。事前に虚偽の理由を用意の上、事務局、議長にまで嘘をついた公文書虚偽作成は余りにも計画的で罪は重い。

その後、山崎敦志議員は始末書を提出、28日の全員協議会で議員全員に謝罪した。

しかし、市民の税金で報酬を得ながら、公務優先の議会において、議会基本条例第5条4にも逸脱した山崎敦志議員の行動は、政治倫理条例にも反し、野洲市議会に対する信用を失墜し、議会の品位や権威を傷つけた。この始末を全議員に謝罪することで決着することでは到底市民の理解は得られない。

よって、都市計画審議会委員を辞任したうえで、自ら責任をとり議員辞職決断を求め決議する。

## お詫び

この決議の内容については、市議会としても大変遺憾であり、市民の皆様をはじめ、多くの方々に御心配と御迷惑をお掛けしていると共に、市議会への信頼を失ったことについて、市民の皆様には深くお詫び申し上げます。

今後につきましては、今一度、議員一人一人が姿勢を正して、それぞれの立場と職責を再認識し、本市議会を挙げて信頼回復に努めてまいりますので、市民の皆様には何とぞ御理解賜りますようお願い申し上げます。

野洲市議会議長 岩井 智恵子

## 編集後記

厳寒の中、春の訪れが待ち遠しい季節となりました。  
まだまだ寒い日が多いかと思いますが、皆様体調管理には十分お気をつけくださるようお願いいたします。

さて議会だより編集委員会は昨年11月より新たな委員構成となり、一同編集に携われることを嬉しく感じています。

今年度も行政と議会の関わりを市民の方にわかりやすく伝えるべく魅力ある広報誌を作成してまいります。引き続きご愛読をお願いいたします。

議会だより編集委員長

稲垣 誠亮

副委員長

東郷 克巳

東郷 正明

津村 俊二

長谷川 崇朗

田中 陽介



## 今後の議会予定

月	日	曜日	開議時刻	種 別	摘 要
2月	26日	水	午前9時	本会議	第2回定例会 開会、上程議案の提案説明
3月	4日	水	午前9時 本会議終了後	本会議 委員会	議案質疑、代表質問 予算常任委員会
	5日	木	午前9時	本会議	代表質問、一般質問
	6日	金	午前9時	本会議	一般質問
	9日	月	午前9時	本会議	一般質問(予備)
	10日	火	午前9時	委員会	委員会審査
	11日	水	午前9時	委員会	委員会審査
	12日	木	午前9時	委員会	委員会審査
	17日	火	午前9時	委員会	予算常任委員会
	19日	木	午後1時	本会議	委員長報告、質疑、討論、採決

※上記日程は都合により変更する場合があります。

## No.61

発行日／令和2年2月1日  
発 行／野洲市議会

編 集／議会だより編集委員会  
〒520-2395

滋賀県野洲市小篠原2100番地1

TEL (077) 587-6034

FAX (077) 586-4300

野洲市議会ホームページ

野洲市議会 検索



市議会だよりに関するご意見・  
ご感想をお待ちしております。

## 写真募集

●応募方法はここから

「やす市議会だより」の表紙に掲載する写真を市民の皆さまから募集しています。  
市内で撮影された自然や風景、行事など本市の魅力を紹介できる写真をお待ちしています。  
次号（5月1日発行）への応募は3月16日締切です。  
応募方法は、市議会のホームページをご覧ください。



## クロスワードパズル

①ア			イ				⑪	⑬	⑮
ウ				エ					
オ		⑤		⑧カ	G				
②キ	④			ク	D				⑯
		ケ	⑦		⑨	⑩コ	⑫	⑭	
	サ							E	
③		⑥							
シ	B								
			ス	C	F		セ		A

### 【タテの鍵】

- ①うなぎの入った出し巻き卵○○○。
- ②唇のこと。○○○。
- ③メキシコ料理でトルティーヤに色々な具材をのせ、サルサソースをかけて食べるものといえば○○○。
- ④栄養補助剤のこと。○○○○○○。
- ⑤水のこと。○○○○○。
- ⑥日本では茨城、北海道が産地で有名な果物。○○○。
- ⑦ウルシ科の落葉高木からとれるナッツを、○○○○○という。
- ⑧小さな舟のこと。○○○。
- ⑨仏教において結果をとまなう行為という意味。○○○。
- ⑩マメ科ラッカセイ属の種子。○○○○。
- ⑪後援者。電圧の昇圧器。などの意味を持つ○○○○○。
- ⑫レモンの輪切りを砂糖・蜂蜜につけ、炭酸水と混ぜたもの。○○○○○。
- ⑬魚介料理。○○○○○料理。
- ⑭我が国における、老後ならびに万が一の場合を保証する基本的な保険制度で国民○○○○○。
- ⑮体に対して毒性を持つ物質が許容量を超えて体内に取り込まれることにより、生体の正常な機能が阻害されること○○○○○。転じて、アルコールや薬物、買い物などを日常生活や健康を害してもやめられないこと。
- ⑯ヒルガオ科サツマイモ属の野菜で中華料理によく使われる○○○○○。

### 【ヨコの鍵】

- ア：他の生物の細胞を利用して自己を複製させる感染性の構造体。○○○○○。  
イ：日本の昭和期に爆発的にヒットした、ハナ肇とクレイジーキャッツが歌った○○○○○○○。  
ウ：麻の葉を乾燥させたもので幻覚作用を起こす○○○○○。  
エ：川中島の戦いのあったところ。○○○。  
オ：ウリ科の野菜。緑色でサラダによく入る。○○○○○。  
カ：賞与のこと。○○○○○。  
キ：調査。研究すること。○○○○○。  
ク：積乱雲の下で地上から雲へと細長く伸びる高速な渦巻き状の上昇気流のこと。○○○○○。  
ケ：今年大流行したイモ科のどんぐりからできた弾力のある粒状のもの。○○○○○  
コ：ユーラシア大陸西部にある山脈の名前。○○○○○。  
サ：機械や設備などの賃貸のこと。○○○。  
シ：台所で鍋を○○○にかけ、湯を沸かす。  
ス：サッカーにおいて、主に待ち伏せを禁止するルールのことを○○○○○という。  
セ：賛成すること。○○○する。

A	B	C	D	工	E	F	G
---	---	---	---	---	---	---	---

ヒント：社会に対して大きな影響力を持つ